

第3回和歌山市入札監視委員会 議事概要

| | | |
|----------------------|---------------------------------------|--|
| 開催日及び場所 | 平成16年11月29日(月) 市役所7階 市政記者室 | |
| 出席委員氏名 | 井伊 博行(委員長) 廣谷 行敏 南出 和寛 山西 良子 | |
| 審議対象期間 | 平成16年 7月 1日～平成16年 9月30日 | |
| 抽出案件(総件数) | 建設総務 3件 | 議 事 1 入札及び契約手続きの実績状況等の報告 2 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議 |
| | 水道局 1件 | |
| 一般競争入札 | 建設総務 1件 | |
| | 水道局 1件 | |
| 公募型指名競争入札 | 建設総務 1件 | |
| | 水道局 - 件 | |
| 指名競争入札 | 建設総務 - 件 | |
| | 水道局 - 件 | |
| 随意契約 | 建設総務 1件 | |
| | 水道局 - 件 | |
| 委員からの意見・質問, それに対する回答 | 意見・質問 | 回 答 |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 委員会による建議の内容 | なし | |

和歌山市入札監視委員会
第3回会議録

| | |
|---|---|
| <p>議事第1号 入札及び契約手続きの実績状況等の報告</p> | <p>事務局説明</p> |
| <p>議事第2号 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議</p> <p>(建設総務課分)</p> <p>[一般競争入札]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴志ポンプ場沈砂池機械設備工事 <p>[随意契約]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道墓ノ谷線道路災害応急工事 <p>[公募型指名競争入札]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮前小学校耐震診断業務 | <p>廣谷委員より抽出の経緯について報告 事務局抽出事案の概要説明</p> <p>問①：落札率が94.5%となっていますが、この落札率は高いのですか。 答：機械設備工事の平均落札率はこれくらいです。</p> <p>問①：この工事は災害復旧で緊急を要する工事ですね。 答：はい。</p> <p>問①：耐震診断業務（14件）の落札率が66%から95%と差があるのはなぜですか。 答：コンサルタント業務は人件費が主なものとなっております。県外業者を対象とした耐震診断業務の落札率が66%と低いのは、県外業者は技術者を多く雇用しているため、設計工期が短縮されることにより安く見積もることができるものと思われます。また、市内業者を対象とした耐震診断業務の落札率は95%前後と高くなっていますが、市内業者は県外業者と比べて技術者が少ないため設計に日数を要し人件費がかかるため高くなるものと思われます。これらの事が落札率に差が生じた要因のひとつの例として考えられます。また、国の標準的な積算基準に基づき予定価格を設定しているため、高い落札率でも問題ありません。むしろ、低い方がダンピングの恐れもあり、安ければいいということにはなりません。コンサルタント業務の人件費</p> |

| | |
|---|---|
| <p>(水道局分) [一般競争入札] ・大谷配水池及び中継ポンプ所電気 機械設備工事坂田配水管布設替工事</p> <p>公正入札調査委員会の説明</p> <p>検討課題について</p> | <p>についても最低賃金があるので、低すぎると、かえっておかしいのではないかと思います。</p> <p>問②：検査・確認が必要となってきますね。</p> <p>答：はい。工事については、竣工検査が最終に行なわれますので、品質・安全面等まで確認できない面もあります。それぞれの段階で確認はしていますが、人員の問題で現場に常駐できないため、チェックできないところはあります。</p> <p>問③：予定価格の妥当性はどうなっていますか。</p> <p>答：公共の歩掛りをもとに積算しております。</p> <p>問④：最低制限価格と予定価格の幅が広すぎるのではないですか。</p> <p>答：予定価格については、国の標準積算基準に基づいて算定しています。最低制限価格についても、国が設定方法を定めており、本市もそれに基づいて最低制限価格を定めています。</p> <p>問⑤：県外業者・市内業者の入札参加資格はどのように設定しましたか。</p> <p>答：市内業者につきましては育成するという部分もあり、耐震診断業務についてはおおむね 600 万円以下は市内業者を対象としています。600 万円から 700 万円の幅については流動的ですが、おおむね 700 万以上は県外業者を対象としています。</p> <p>議題の（2）については以上で終了します。</p> <p>事務局説明</p> <p>井伊委員長：談合情報については業者名と落札率のみで判断していることから信憑性にかける部分もあると思われます。談合防止を目的とする郵便入札を含め今後検討していきたいと思っております。また、最低制限価格の問題、工事竣工途中の検査</p> |
|---|---|

| | |
|---------------------------------------|---|
| <p>次回の抽出当番委員について</p> <p>次回の日程について</p> | <p>確認の問題についても検討していきたいと思っております。</p> <p>井伊委員長：次回の当番委員は南出委員でお願いします。</p> <p>事務局：次回（第4回入札監視委員会）の日程については平成17年2月中旬を予定しております。 また後日ご連絡いたします。</p> |
|---------------------------------------|---|